

プレイルール 3：三経衰弱 ～チップカード～ (1人～5人)

カードの配置

チップカード全部 (60 枚) とコードカード全部 (4 枚) を伏せてよく混ぜて、カードがお互いに重なり合わないよう広げて置く。

プレイの目的 (purpose)

プレイの目的は、伏せて置かれたチップカードを開いていき、「色も数も同じカード 3 枚 (トリプルと呼びます)」や「コードカード 3 枚」などの 3 枚組をできるだけ多く完成させて自分のアイテムにすることです。

プレイのコツ (tips)

番の間に完成しなかったカードは番が回ると再び伏せられますので、どこにどのカードがあるのかを覚えておく記憶力が重要です。また、コードカードはワイルドカードとしても使えます。コードカードをいつワイルドカードとして使うのか、あるいは、ワイルドカードとしては使わないのかを戦略的に考える必要があります。

プレイの進行 (procedure)

初番の人を決める。番は時計回りに回し、1 回の番は次の通り進める。

(1) 伏せて置かれているカードの中から 3 枚を選んで開き、次の (a)、(b)、(c) に従う。

(a) 開いた 3 枚がトリプルのとき、あるいは、コードカード 3 枚のとき：

その 3 枚を受け取って自分のアイテムにして開いて場に置き (2) に進む。

(b) 開いた 3 枚が「色も数も同じカード 2 枚 (ダブルと呼びます)」とコードカード 1 枚のとき、あるいは、チップカード 1 枚とコードカードが 2 枚のとき：

その 3 枚を受け取って自分のアイテムにするかどうかを決める。自分のアイテムにするときには、その 3 枚を受け取って自分のアイテムにして開いて場におき (2) に進む。自分のアイテムにしないときには、その 3 枚を伏せて (2) に進む。

(c) (a) でも (b) でもないとき：

何もしないで (2) に進む。

(2) 伏せて置かれているカードの中の 3 枚で、トリプル、コードカード 3 枚、ダブルとコードカード 1 枚、あるいは、チップカード 1 枚とコードカード 2 枚のいずれかの 3 枚組を完成させることができると考える人がいれば、番を終える。

プレイの終了 (end)

全員が、伏せて置かれているカードの中の 3 枚では、トリプル、コードカード 3 枚、ダブルとコードカード 1 枚、チップカード 1 枚とコードカード 2 枚のいずれの 3 枚組も完成させられないと考えるなら、番をまわすのを終える。

受け取ったアイテムの数がもっとも多い人が勝ちとなる。

次のプレイを始める場合は勝った人がカードを配り初番になる。